

第31回 日本化学会関東支部 茨城地区研究交流会

日時 令和2年12月25日(金)

プログラム

- | | | |
|-------------|-----|---|
| 9:30 | | 受付開始 |
| 9:45-10:00 | | 挨拶 |
| 10:00-13:30 | | 口頭発表
A会場 |
| 10:00-10:15 | A01 | ○小林翔也、山内紀子、中島光一、米澤岳洋、矢野雅大、小林芳男
窒化チタン粒子のカプセル化技術の開発 |
| 10:15-10:30 | A02 | ○三澤咲乃、小林芳男、殷シュウ、垣花真人、後藤知代、関野徹、中島光一
水熱法によるハイドロキシアパタイトの微粒子合成 |
| 10:30-10:45 | A03 | ○廣中航太、小林芳男、殷シュウ、垣花真人、関野徹、中島光一
水溶性チタン錯体を起点としたペロブスカイト型酸化物の形態制御 |
| 10:45-11:00 | A04 | ○坂本武琉、山内紀子、中島光一、猪瀬智也、加藤智尋、伊藤樹、工藤誠、権田幸祐、小林芳男
医療画像診断用シリカカプセル化金ナノ粒子の作製およびその諸特性 |
| 11:00-11:15 | A05 | ○赤松 駿介、小林 芳男、中島 光一
血中投与可能な粒径を有するビスマスナノ粒子の合成 |
| 11:15-11:30 | A06 | ○小名木海飛、小林芳男、石垣徹、石川喜久、米田安宏、殷シュウ、垣花真人、関野徹、中島光一
結晶の核生成と成長機構に基づいたチタン酸バリウムナノキューブの合成 |
| 11:30-11:45 | A07 | ○細谷 武史、米澤 岳洋、山内 紀子、中島 光一、小林 芳男
電気分解を用いた金属銅および金属アルミニウムナノ粒子の作製 |
| 11:45-12:00 | A08 | ○大河内尚弥、小林芳男、殷シュウ、垣花真人、関野徹、鈴木肇、阿部竜、中島光一
チタン酸ストロンチウムナノクリスタルの合成と表面再構成 |
| 12:00-12:15 | A09 | ○三ツ井嘉隆、小林芳男、中島光一
ペロブスカイト型酸化物の粒子表面の原子配列制御 |
| 12:15-12:30 | A10 | ○深谷奈菜、中面谷竜哉、高橋東之
CHS-WPA 複合体の構造 |
| 12:30-12:45 | A11 | ○岡村萌実、藤澤清史
酸化還元可能なカテコールを用いた銅(II)及び鉄(III)錯体の構造と性質 |
| 12:45-13:00 | A12 | ○岡野光稀、藤澤清史
銀(I)不均一触媒を用いたアルキニルアルコールへの二酸化炭素付加反応 |
| 13:00-13:15 | A13 | ○五十木理子、藤澤清史
安定なマンガン酸素錯体とその合成戦略 |
| 13:15-13:30 | A14 | ○野原美希、吾郷友宏、福本博基
かさ高い置換基を有する電子受容性ビスホスフィン配位子の開発と利用 |

14:30		受付開始
14:45-15:00		挨拶
15:00-17:00		口頭発表 A会場
15:00-15:15	A15	○吉成啓人、山内智、城塚達也 アナターゼ型酸化チタンにおける光触媒活性の結晶面依存性:電子状態計算による解析
15:15-15:30	A16	○多田昌平、大塚文人、菊地隆司 Mg _{1-x} Cu _x Al ₂ O ₄ を用いたCuナノ粒子還元析出の理解
15:30-15:45	A17	○茅根麻里奈・古河颯太・武井あゆ菜・二瓶里佳子・依田英介 有機カチオン交換されたTa-Mo系酸化物ナノシートの塩基触媒能の評価
15:45-16:00	A18	○高久侑己、千葉薫 ジピコリン酸とSr ²⁺ , Y ³⁺ , Zr ⁴⁺ の相互作用
16:00-16:15	A19	○清浦正道,水野広祐,江川泰暢,小林みさと,宮下美晴 ポリブチレンアジペート/セルロースアセテートブチレート系ブレンドの相溶性評価
16:15-16:30	A20	○藤巻美稀、武藤由佳、新井峻、千葉かおり 「折り目」アミノ酸導入による in-vivo フォールディング効率向上の試み
16:30-16:45	A21	○薬師寺謙介、小林芳男、山内紀子 ウイルス検出を目指したNi内包糖固定化PMMA粒子の作製
16:45-17:00	A22	○永塚実稚、小林芳男、山内紀子 医療診断へ向けた糖鎖固定化蛍光PMMA粒子のワンポット合成

	9:30	受付開始
	9:45-10:00	挨拶
	10:00-13:30	口頭発表
		B会場
B01	10:00-10:15	○宗像 祐介、Putro Wahyu、竹内 勝彦、重安 真治、羽村 敏、松本 清児、深谷 訓久、崔 準哲 Bu ₂ SnO触媒によるCO ₂ からの炭酸ジアルキル合成
B02	10:15-10:30	○前沢優人、佐藤格 フェノール類の汎用的O-アルケニル化反応
B03	10:30-10:45	○上野雅敏、五頭史泰、佐藤格 Ustiloxin Dの全合成研究
B04	10:45-11:00	○小松桃子、吾郷友宏、福元博基 含フッ素ホスフィンカルボン酸配位子の開発と協奏触媒反応への応用
B05	11:00-11:15	○菅野康徳、吾郷友宏、福元博基 ペルフルオロアルキル基を導入したサブナフトロシアニンの合成
B06	11:15-11:30	○藤盛雄士、柏倉亘、吾郷友宏、福元博基 トリフルオロメチル基を導入した多置換エポキシドの合成
B07	11:30-11:45	○白井俊成、中嶋伸之輔、吾郷友宏、福元博基 フッ素ユニットを含むクラウンエーテルの合成と錯形成挙動
B08	11:45-12:00	○齊藤 美樹、立山 愛莉、川本 琴美、山口 悟 動植物性油脂から合成された界面活性剤の洗浄力に関する研究
B09	12:00-12:15	○近藤萌香・鈴木喜大・千葉薫 Paenibacillus sp.598K 由来 CITase の立体構造に基づいた耐熱性強化の試み
B10	12:15-12:30	○澤田瑞季、舟橋一真、高原英成、海野昌喜 蛋白質脱イミノ化酵素 PAD3 の構造機能相関解明
B11	12:30-12:45	○七澤諒太、堀江和輝、萩原義徳、杉島正一、和田啓、福山恵一、海野昌喜 PcyA D105N-BV 中性子結晶構造解析に向けた結晶大型化
B12	12:45-13:00	○栗原寿幸、大友征宇 光合成細菌の光捕集複合体の耐熱性気候の解明
B13	13:00-13:15	○箕輪希海、小室智稀、田中好幸、海野昌喜 DNA酸化損傷修復酵素hOGG1の塩基除去機構の解明に向けた構造生物学的研究
B14	13:15-13:30	○田内大喜、金坂青葉、志賀拓也、大塩寛紀、星野哲久、芥川智行、西川浩之 .[Cu(TTF-Salphen)]のラジカル塩の物性